

## 《概要版》統一的な基準による青森地域広域事務組合の財務書類 【平成28年度決算】

平成28年度決算状況として青森地域広域事務組合の財務状況を示す「財務書類」の概要をお知らせします。  
これまで整備してきた資産や借入金などの負債といったストック情報や、行政サービス提供のために発生したコスト情報を把握し、財政状況をわかりやすく管内の住民にお知らせするため、平成28年度決算から総務省の『統一的な基準』に基づき、財務書類を作成し、公表するものです。

### 1. 貸借対照表 (BS:Balance Sheet)

資産総額は約105億円、負債総額は約25億円、純資産は約80億円

- 「貸借対照表」は、行政サービスを提供するための資産をどれだけ保有しているか、また、その見返りとして将来世代の負担となる地方債等の債務がどのくらいあるかを知ることができます。
- 資産の部、負債の部及び純資産の部で構成され、資産の部には、これまでの行政活動によって形成された建物、土地などの資産等が、負債の部には将来の世代の負担が、純資産の部にはこれまでの世代の負担が計上されています。
- 平成28年度末時点で、資産総額は約105億円、負債総額は約25億円、資産と負債の差額である純資産は約80億円となりました。

| 平成29年3月31日現在 |               | (単位：百万円)        |               |
|--------------|---------------|-----------------|---------------|
|              | 一般会計          |                 | 一般会計          |
| <b>資産の部</b>  | <b>10,535</b> | <b>負債の部</b>     | <b>2,525</b>  |
| <b>固定資産</b>  | <b>10,260</b> | <b>固定負債</b>     | <b>1,982</b>  |
| 有形固定資産       | 8,978         | 地方債             | 1,982         |
| 無形固定資産       | －             | 長期未払金           | －             |
| 投資その他の資産     | 1,282         | 退職手当引当金         | －             |
|              |               | 損失補償等引当金        | －             |
|              |               | その他             | －             |
| <b>流動資産</b>  | <b>274</b>    | <b>流動負債</b>     | <b>544</b>    |
| 現金預金         | 274           | 1年内償還予定地方債      | 263           |
| 未収金          | －             | 未払金             | －             |
| 短期貸付金        | －             | 未払費用            | 0             |
| 基金           | －             | 前受金             | －             |
| 棚卸資産         | －             | 前受収益            | －             |
| その他          | 0             | 賞与等引当金          | 270           |
| 徴収不能引当金      | －             | 預り金             | 10            |
|              |               | その他             | －             |
|              |               | <b>純資産の部</b>    | <b>8,009</b>  |
| <b>資産合計</b>  | <b>10,535</b> | <b>負債・純資産合計</b> | <b>10,535</b> |

### 2. 行政コスト計算書 (P L:Profit and Loss statement)

純行政コストは約53億円

- 「行政コスト計算書」とは、広域事務組合が1年間に提供したごみ処理、消防等といった行政サービスに要した費用(経常費用と臨時損失)から、使用料・手数料等収入(経常収益と臨時利益)を差し引いた『純行政コスト』を算出しています。
- 平成28年度決算の純行政コストは約53億円となりました。

| 平成28年4月1日～平成29年3月31日 |  | (単位：百万円) |  |
|----------------------|--|----------|--|
|                      |  | 一般会計     |  |
| 経常費用                 |  | 5,371    |  |
| 業務費用                 |  | 5,218    |  |
| 人件費                  |  | 4,020    |  |
| 物件費等                 |  | 1,181    |  |
| その他の業務費用             |  | 17       |  |
| 移転費用                 |  | 153      |  |
| 経常収益                 |  | 48       |  |
| 使用料及び手数料             |  | 9        |  |
| その他                  |  | 39       |  |
| 純経常行政コスト             |  | 5,323    |  |
| 臨時損失                 |  | 0        |  |
| 臨時利益                 |  | 0        |  |
| 純行政コスト               |  | 5,323    |  |

### 4. 資金収支計算書 (C F:Cash Flow statement)

現金預金は約2億7千万円

- 「資金収支計算書」は、1年間の現金の流れ(増減)を示すものであり、その収支を性質に応じて、業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支と区分して表示することで、どのような活動に資金が必要とされているかを明らかにするものです。
- 平成28年度決算の資金収支額は7百万円減で、年度末の現金預金残高は、約2億7千万円となりました。

### 3. 純資産変動計算書 (NW:Net Worth statement)

純資産は約80億円

- 「純資産変動計算書」とは、貸借対照表に計上されている純資産が、1年間でどのように増減したかを表しているもので、広域事務組合の資産状況を知ることができます。
- 平成28年度決算の純資産残高は、前年度末から約2.4億円減の約80億円となっています。

| 平成28年4月1日～平成29年3月31日 |  | (単位：百万円) |  |
|----------------------|--|----------|--|
|                      |  | 一般会計     |  |
| 前年度末純資産残高            |  | 8,253    |  |
| 純行政コスト(▲)            |  | ▲ 5,323  |  |
| 財源                   |  | 5,100    |  |
| 税収等                  |  | 5,059    |  |
| 国県等補助金               |  | 41       |  |
| 本年度差額                |  | ▲ 223    |  |
| 資産評価差額               |  | －        |  |
| 無償所管換等               |  | ▲ 7      |  |
| その他                  |  | ▲ 14     |  |
| 本年度純資産変動額            |  | ▲ 244    |  |
| 本年度末純資産残高            |  | 8,009    |  |

| 平成28年4月1日～平成29年3月31日 |  | (単位：百万円) |  |
|----------------------|--|----------|--|
|                      |  | 一般会計     |  |
| 前年度末資金残高             |  | 271      |  |
| 業務活動収支               |  | 288      |  |
| 業務支出                 |  | 4,831    |  |
| 業務収入                 |  | 5,119    |  |
| 臨時支出                 |  | －        |  |
| 臨時収入                 |  | －        |  |
| 投資活動収支               |  | ▲ 275    |  |
| 投資活動支出               |  | 303      |  |
| 投資活動収入               |  | 28       |  |
| 基礎的財政収支(利払後)         |  | 13       |  |
| 財務活動収支               |  | ▲ 21     |  |
| 財務活動支出               |  | 237      |  |
| 財務活動収入               |  | 216      |  |
| 本年度資金収支              |  | ▲ 7      |  |
| 本年度末資金残高             |  | 264      |  |
| 前年度末歳計外現金残高          |  | 9        |  |
| 本年度歳計外現金増減額          |  | 1        |  |
| 本年度末歳計外現金残高          |  | 10       |  |
| 本年度末現金預金残高           |  | 274      |  |

※財務書類については、各項目で表示単位未満の数値を四捨五入しているため、説明の中で数値が一致しない場合や、表中で合計が一致しない場合があります。

#### POINT 財務書類からわかること(財務分析)

純資産比 76.0%

貸借対照表のうち、純資産はこれまでの世代が負担してきたものを表しています。「純資産比率」は、世代間の公平性を図る指標の一つであり、この数値が高いほど、将来の負担が小さいことを表しています。

【算定式】BS純資産合計÷BS資産合計

#### 有形固定資産減価償却率(資産老朽化比率)

52.1%

有形固定資産の耐用年数に対して、取得からの年数の経過を表しており、この比率が高いほど年数の経過が進んでいるといえます。  
※経年を表す指標であり、実際の老朽化度合いを示しているものではありません。

【算定式】BS減価償却累計額÷((BS有形固定資産合計－非償却資産－建設仮勘定)+減価償却累計額)

#### ○管内住民一人当たりの貸借対照表

|                |               |
|----------------|---------------|
| 資産             | 負債            |
| 約34,000円       | 約8,000円       |
| (固定資産約33,000円) | (借金残高約7,000円) |
| (流動資産 約1,000円) | 純資産           |
|                | 約26,000円      |

※管内人口 311,319人

(平成29年4月1日現在、青森市、平内町、外ヶ浜町、今別町、蓮田村の人口)